

Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は ① 表示です。

平成14年10月22日 作成
平成20年 6月 4日 更新

BOX No.113703

車両情報

日産 キューブ

平成14年10月～

Z11系

1/2ページ

ES-89Light

Type N.L.

日産 キューブ キュービック

平成15年9月～

Opt.

① カバー類の外し方 (配線作業の必要に応じて外す)

① 運転席側

- ・キーシリンダ周りのカバー
- ・コラムカバー (ネジ4本を外し、右側のキーシリンダ周辺に注意して外す。)
- ・ヒューズBOXカバー
- ・アンダーカバー (小物入れ)
- ・足元右サイドカバー

② インパネ周辺 (順番に外すこと)

- ・オーディオ周囲のパネル (ネジ2本)
- ・メーター周囲のパネル (ネジ1本)
- ・メーター本体 (ネジ3本)

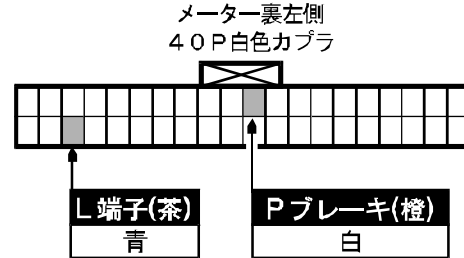
③ 助手席側

- ・足元左サイドカバー

① 注意

- ① インテリジェントキー付き車のみ、ST2入力の配線が必要です。(2/2ページ参照)
- ② Pポジション (青) は、全車必ず配線してください。
- ③ キーシリンダ周辺のスペースが非常に狭いので、専用ハーネス取り付けの際は、カブラのツメがロックするまで確実に差し込み、コラムカバー又は車体へ挟み込まないようにハーネスの引き回しには注意してください。

- ① 注意事項：専用ハーネスについて取り付けする車両により、専用ハーネスが異なります。別紙 (車種別専用ハーネスについて) を参照して確認をしてください。



キーシリンダ直付け

専用ハーネス
※別紙を参照

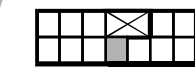
Pポジションの配線

コラムカバー内下側
A/Tデバイス部
2P白色カブラ

Pポジション (青)
黒

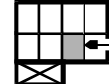
① 全車必ず配線する

左サイドカバー内中継
12P白色カブラ



その他ドア (白/黒)
青

コラムカバー内下側
8P灰色カブラ



ホーン (緑)
赤

右サイドカバー内中継
16P白色カブラ



運転席ドア (紫or白/黒)
赤

① 運転席ドアの開閉のみ検出。

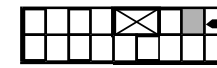
① (ドアロック・アンロック)

運転席ドア内
パワーウィンドスイッチユニット
3Pカブラ



①
ドアロック (灰)
空色

運転席ドア内
パワーウィンドスイッチユニット
16Pカブラ



①
アンロック (黄)
若葉又は茶

A/T車設定が必要な行 ↓ のみ

(A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、
下記の手順で設定を行って
ください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) Pレンジに戻す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2緑色)

車両配線色

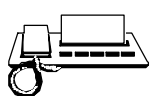
- 止めネジ等
 ① ナット
 ② ビス
 ③ 隠れビス

① 運転席ドア以外のドア開検出を行う場合に配線する。
ドア検出ユニット (別売) が必要です。

① 機能付き機種のみ配線

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.



Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は ① 表示です。

平成14年10月22日 作成
平成20年 6月 4日 更新

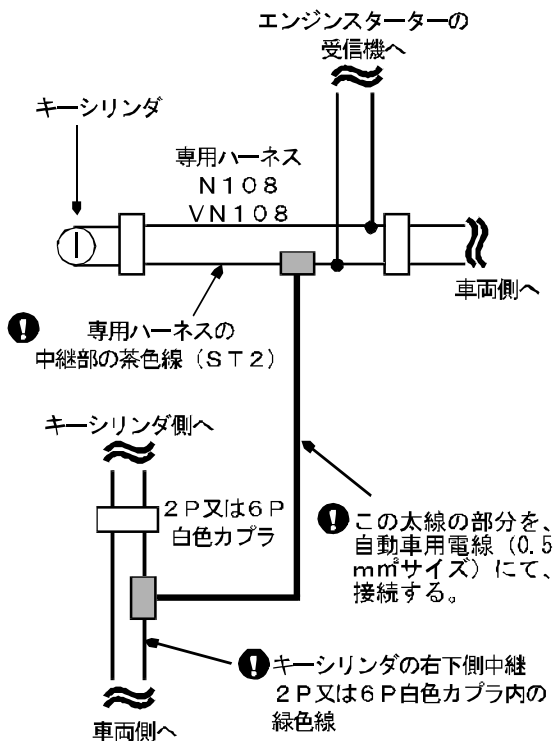
BOX No.113703

車両情報	日産 キューブ	平成14年10月～	Z11系	2/2ページ	ES-89Light	Type	N.L.
	日産 キューブ キュービック	平成15年9月～				Opt.	

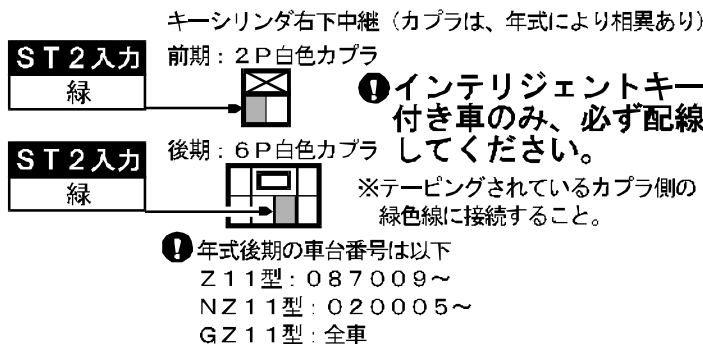
① インテリジェントキー付き車のみ (ST2 入力の配線について)
 インテリジェントキー付き車 (標準装着、又はメーカーオプション) は、下記の方法で必ずST2 入力の配線をしてください。…使用する専用ハーネスにより、接続方法が異なります。(下記を参照)
 この配線を行わないと、エンジンスターターでエンジンが始動しません。(取り付け後、1回目は始動しますが、2回目以降は始動しません)

接続方法 1

① N108 または VN108 の車両



ST2 入力の配線



接続方法 2

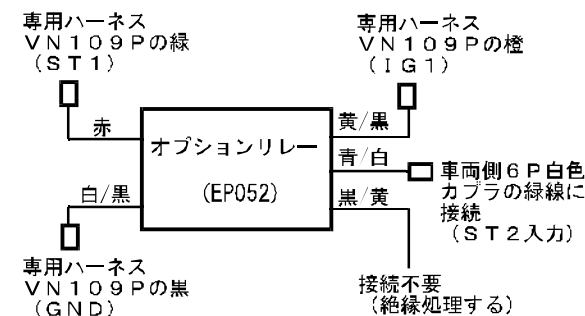
① VN109P の車両

① 専用ハーネス: VN109P を使用して取り付けする車両のみ、こちらの接続方法になります。オプションリレー (別売) が必要です。

① オプションリレー (EP052) を使用して、下図のようにST2 入力線を接続してください。

- オプションリレーの配線
- ① 赤…専用ハーネスVN109Pの緑色 (ST1) に接続。
 - ② 白/黒…VN109Pの黒 (GND) に接続。
 - ③ 黄/黒…VN109Pの橙 (IG1) に接続。
 - ④ 青/白…車両側6P白色カプラの緑線に接続。(ST2 入力)
 - ⑤ 黒/黄…絶縁処理してください。(接続せず)

オプションリレーの接続図



車種別専用ハーネスについて

VN109P 共通追補版

平成20年 5月 1日

日産のCVT車（1500ccの2WD車）に取り付け時の注意事項

■ CVT車（1500cc:HR15DEエンジンの2WD車）に取り付けする場合

専用ハーネス
VN109P

※初年度登録が2006年（平成18年）12月以降で、以下の車両型式一車台番号の車両が該当します。

NOTE（ノート）	E11-210001～
ウィングロード	Y12-050001～
キューブ	YZ11-047001～
キューブ キュービック	YGZ11-121001～
ティータ	C11-140001～
ティータ ラティオ	SC11-097001～

①専用ハーネスは、必ずVN109Pを使用してください。

❶ N108またはVN108（CVT車以外の専用ハーネス）で取り付けをしても、エンジンスターターでエンジンが始動しません。

②エンジンスターターは、●ES-89ProLightのシリアルNo. R0013401以降の製品 ●ES-89ProLight II（シリアルに関係無く） ●ES-89PicoのシリアルNo. G0131001以降の製品 ●ES-89CuteのシリアルNo. H0057301のみ、取り付けすることができます。

❶ 上記以外のモデルで誤って取り付けされると、車両のエンジンチェック警告灯が点灯したまま消えなくなる、走行時にアクセルを踏み込んでもエンジンの回転が上がらなくなる等、車両側のトラブルが起こる場合があるため取り付けはできません。

■ 上記のCVT車（1500cc:HR15DEエンジンの2WD車）以外に取り付けする場合

専用ハーネス
N108
VN108



①専用ハーネスは、N108またはVN108を使用してください。（次ページも参照のこと）

❶ VN109P（CVT車の専用ハーネス）でも取り付けは可能ですが、Pポジションの配線が必要になり、専用ハーネスの価格も割高になります。

②エンジンスターターは、全ての製品を取り付けすることができます。

日産のCVT車（1500ccの2WD車）に取り付け時の注意事項

上記のCVT車（該当車両）は、燃費改善のために車両側のエンジンコントロールシステムが変更されています。

❶ 必ず、上記で指定した条件（専用ハーネスと取り付けするエンジンスターターのモデル）を守って、取り付けを行ってください。

❶ 万が一、指定外の条件で取り付けされた場合、エンジンスターターによる始動不具合、または車両側のトラブル・故障等については、一切その責任を負いませんのでご了承ください。

車種別専用ハーネスについての注意事項

共通追補版

平成19年 9月 1日

ES-89ProLight IIの盗難発生警報装置に関する注意事項

■ES-89ProLight II (ESL24) を取り付けする場合

①初年度登録が2006年（平成18年）7月以降の車両は、必ずヒューズ（25A）付きの専用ハーネス（VAS対応品）で取り付けをしてください。



❗車種別取付資料では、ヒューズ付き専用ハーネス（VAS対応品）を、左記のように記載しています。

VAS対応品の専用ハーネスは、頭文字がVで始まり、(V)の表示をしてあります。

左記の場合、VN108がVAS対応品です。

②初年度登録が2006年（平成18年）6月以前の車両に取り付けする場合、専用ハーネスはどちらを使用しても問題ありません。

■ES-89ProLight II (ESL24) 以外のエンジンスターターを取り付けする場合

※初年度登録年月に関係なく、専用ハーネスはどちらを使用しても問題ありません。

但し、旧型モデル（オートマチック車の認識設定を行わずに取り付けするモデル）については、旧型専用のハーネスを使用する場合がありますので、販売店にお問い合わせください。

ES-89ProLight IIの盗難発生警報装置に関する注意事項

ES-89ProLight IIは、盗難発生警報装置付きのエンジンスターターです。

このモデルは、平成18年7月より施行された道路運送車両法、盗難発生警報装置技術基準（新保安基準）に適合しており、全国自動車用品工業会（JAMA）の盗難発生警報装置自主基準（VAS）を取得した製品です。

平成18年7月より運用を開始した新保安基準を遵守するため、取り付け等にあたっては注意が必要です。（以下を確認してください）

①初年度登録が2006年（平成18年）7月以降の車両は、新保安基準に該当します。

❗該当車両への取り付けは、ヒューズ付き専用ハーネス（VAS対応品）の使用が必須となります。

②盗難発生警報装置（機能）を使用する場合、全てのドア（バックドア等も含む）開検知が必要です。

❗該当車両は、全ドアの開検知ができるように、車種別取付資料を参照して取り付けをしてください。車両により、ドア検出ユニット（別売）が必要になります。

③登録証（全国自動車用品工業会自主基準登録証）は、必ずお客様にお渡しください。

❗製品に付属の登録証は、取り付けされた車両の車検実施時に、製品が盗難発生警報装置技術基準に適合したものであることを証明するためのものです。必要事項をご記入の上、必ずお客様にお渡しください。
なお、登録証があっても不適切な取り付け状態が確認された場合、車検時に不合格となることがあります。